

## 会社概要

名称	シンバイオ製薬株式会社		
英文名称	SymBio Pharmaceuticals Limited		
所在地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門四丁目1番28号 虎ノ門タワーズオフィス 7階 Tel.03-5472-1125 Fax.03-5472-3054		
URL	https://www.symbiopharma.com		
設立	2005年3月25日		
資本金	18,336,841千円 (2024年12月末現在)		
取締役	吉田 文紀 代表取締役 松本 茂外志 取締役 (社外) ブルース・デビッド・チェソン 取締役 (社外) 海老沼 英次 取締役 (社外) 今別府 敏雄 取締役 (社外) ジョージ・モースティン 取締役 (社外) ラルフ・スモーリング 取締役 (社外) 渡部 潔 取締役 常勤監査等委員 (社外) 賜 保宏 取締役 監査等委員 (社外) 下村 恒一 取締役 監査等委員 (社外)		
執行役員	吉田 文紀 社長執行役員兼CEO 田口 賢 副社長執行役員兼COO 福島 隆章 常務執行役員兼CFO ポール・マーストン 執行役員兼ジェネラルカウンセル 福島 耕治 執行役員兼Deputy CMO 波佐間 正聡 執行役員CSO		
子会社	SymBio Pharma USA, Inc. (シンバイオ ファーマ ユーエスエー インク) 米国ノースカロライナ州 ダーラム		



東京メトロ日比谷線神谷町駅	▶ 徒歩約5分
東京メトロ南北線六本木一丁目駅	▶ 徒歩約6分
東京メトロ日比谷線虎ノ門ヒルズ駅	▶ 徒歩約7分
東京メトロ銀座線・南北線溜池山王駅	▶ 徒歩約7分
東京メトロ銀座線虎ノ門駅	▶ 徒歩約10分

## 沿革

2025年3月25日現在

2005年	3月	シンバイオ製薬株式会社を東京都港区西新橋に設立
	7月	本社を東京都港区新橋へ移転
	12月	アステラス ファーマ社(ドイツ)より抗がん剤「Bendamustine Hydrochloride」の日本における独占的開発および販売に関するライセンス契約を締結
2006年	3月	東京都より医薬品製造業(包装、表示、保管)の許可取得(許可番号:13AZ200010号)
2007年	3月	アステラス ドイツ社(ドイツ)より抗がん剤「SyB L-0501」の中国、韓国、台湾およびシンガポールにおける独占的開発および販売に関するライセンス契約を締結
2008年	8月	抗がん剤「SyB L-0501」に関するライセンス契約をエーザイ株式会社と締結
2009年	3月	中国における抗がん剤「SyB L-0501」の開発、および商業化権を供与するサブライセンス契約をセファロン社(米国)と締結
	5月	韓国とシンガポールを対象とした抗がん剤「SyB L-0501」に関するライセンス契約をエーザイ株式会社と締結
2010年	10月	抗悪性腫瘍剤「トレアキシ®」の国内製造販売承認を取得
	12月	抗悪性腫瘍剤「トレアキシ®」の国内販売開始
2011年	7月	オンコノバ社(米国)と抗がん剤「SyB L-1101/SyB C-1101」に関するライセンス契約を締結
	10月	大阪証券取引所JASDAQ市場グロースに上場
2014年	11月	本社を東京都港区虎ノ門へ移転
2016年	5月	SymBio Pharma USA, Inc.(シンバイオファーマユーエスエー インク)を米国カリフォルニア州メンローパークに設立
	8月	抗悪性腫瘍剤「トレアキシ®」の慢性リンパ性白血病に対する効能追加の国内製造販売承認を取得
	12月	抗悪性腫瘍剤「トレアキシ®」の未治療の低悪性度非ホジキンリンパ腫及びマントル細胞リンパ腫に対する効能追加の国内製造販売承認を取得
2017年	9月	EaglePharmaceuticals社(米国)とベンダムスチン液剤(RTD製剤及びRI製剤)の日本における開発・商業化に関する独占的ライセンス契約を締結
2018年	7月	造血器腫瘍診療ガイドライン2018年版に抗悪性腫瘍性腫瘍剤「トレアキシ®」が標準的治療の選択肢として新たに収載
2019年	9月	Chimerix社(米国)と抗ウイルス薬「プリンシドフォビル」(天然痘除く)の開発・販売・製造に関する独占的グローバルライセンス契約を締結
2020年	9月	トレアキシ®液剤「RTD製剤」の製造販売に係る承認を取得
2020年	12月	抗悪性腫瘍剤「トレアキシ®」自社販売開始
2021年	1月	トレアキシ®液剤「RTD製剤」発売
2021年	3月	再発又は難治性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫を対象としたトレアキシ®とリツキシマブ併用療法に関する承認取得、並びにトレアキシ®、リツキシマブとボラツズマブベドチンとの併用療法に関する承認取得
2021年	4月	再発又は難治性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫を対象としたトレアキシ®液剤「RTD製剤」とリツキシマブ併用療法に関する承認取得、並びにトレアキシ®液剤「RTD製剤」とリツキシマブ、ボラツズマブベドチン併用療法に関する承認取得
2022年	2月	トレアキシ®液剤「RI投与(10分投与)」に関する承認取得
2023年	12月	本社を東京都港区虎ノ門内で移転

2025年5月7日現在

